

1. 開式宣言
2. 卒業生入場
3. 国家斉唱
4. JCソング斉唱
5. JCI Creed唱和
6. JCI Mission並びにJCI Vision唱和
7. JC宣言文朗読並びに綱領唱和
8. 関東地区宣言唱和
9. 理事長挨拶
10. 来賓紹介
11. 来賓挨拶/シニア会長の挨拶
12. 来賓挨拶/山梨ブロック会長の挨拶
13. 祝電披露
14. 卒業生代表スピーチ
15. 卒業証書授与並びに記念品・花束贈呈
16. 送辞/答辞
17. 卒業生よりLOMへの記念品贈呈
18. プレデンスシャルリース継承
19. 次年度理事長挨拶
20. 卒業生退場
21. 監事講評
22. 閉式宣言

2025年度
卒業式

2025年12月14日(日) 受付開始 14:30~
卒業式開式 15:00

甲州市勝沼ぶどうの丘イベントホール

一般社団法人甲州青年会議所



卒業生よりコメント

コメントコメントコメントコメン
トコメントコメントコメントコメ
ントコメントコメントコメントコ
メントコメントコメントコメント
コメントコメントコメントコメント
トコメントコメントコメントコメ
ントコメントコメントコメントコ
メントコメントコメントコメント
コメントコメントコメントコメント
トコメントコメントコメントコメ
ントコメントコメントコメント

LOM歴

2014年3月 入会

2015年度 総務委員会 事務局長

2016年度 広報拡大委員会 副委員長

2017年度 広報拡大員会 副理事長

2018年度 ギネスチャレンジ会議 副議長

2019年度 会員研修委員会 委員

2020年度 東京2020委員会 副委員長

2021年度 人材育成委員会 委員長

2022年度 ひとづくり担当 副理事長

2023年度 50周年委員会 委員長

2024年度 第51代理事長

2025年度 研修拡充委員会 副理事長

ブロック歴

山梨ブロック協議会 副会長



第52代理事長
菊島 直紀

平素より、一般社団法人甲州青年会議所の活動に格別のご高配を賜り、皆様には心より御礼申し上げます。現在わが国は、少子高齢化と人口減少の進行により、社会保障の負担や労働力不足といった大きな課題に直面しております。加えて、円安や物価上昇に伴う生活の厳しさ、結婚や子育ての減少といった社会変化も将来に影を落としております。しかしながらこのような環境下においても青年会議所の理念を胸に、少しでもより良い変化を社会にもたらすため、青年会議所運動を推進してまいりました。今年度は「齒車」→へ動力の伝達～をスローガンに掲げ、2025年度を新たなアイデアと協力をもって様々な事業に取り組みました。地域社会への貢献やメンバー同士の結束は、一般社団法人甲州青年会議所



卒業生よりコメント

2014年に入会して以来、私は多くの仲間と出会うことができませんでした。その出会いの一つひとつが、私にとってかけがえのない財産です。ともに語り合い、悩みを分かち合い、ときに励まし合いながら過ごした時間は、今でも鮮明に心に刻まれています。時に大きな壁に直面し、不安や迷いに押しつぶされそうになることもありましたが、その度に隣で支えてくれる仲間が存在がありました。共に笑い、共に挑んだ仲間との出会いと、その積み重ねこそが、私の成長を形作ってくれたのだと思います。卒業を迎えるにあたり、これまで出会い、ともに歩んできた仲間たちに心からの感謝を伝えるとともに、この絆を胸に、これからの人生においても挑戦を続けてまいります。

LOM歷

2014年3月 入会

2015年 ひとづくり委員会

2016年 青少年育成委員会

2017年 会 员 研 修 委 员 会

2018年 ひとつづくり委員会

2019年 全昌研修委員会

2020年 SDGs推進委員会

2021年 まちづくり委員会

2022年 まちづくり委員会

2022年 50周年番号会

2023年 50周年委員会
2024年 総務委員会

2024年 秘書委員會

2023年 研修孤兒女員云、青少年女員云

の存在価値を一層高めることができました。同時に、達成できなかった目標や課題もありましたが、それらは新たな学びと成長へのステップと考えています。今後も甲州青年会議所はだれか一人でも動き続けることにより動力が伝達し、停まることはないでしょう。また、6月の西野朗氏を講師に招きました。研修事業では甲州青年会議所シニアクラブをはじめ各地会員会議所の皆様にお越しいただいたことをこの場をお借りして深く感謝申し上げます。そして本日、ご卒業される皆様、これまでの努力、献身、そして成果、未来への期待と希望を抱くためにご尽力されてきました。また青年会議所は、個々のメンバーが成長し、社会に対して意義ある変革をもたらす力を養う場であり、その一翼を担ってきたことを誇りに思います。これからも、ご卒業される皆様が培ってきたリーダーシップや協力の精神を大切に、社会に貢献し続けていただくことを心より期待しています。地域社会や国際社会において、皆様の存在が新たな価値を生み出し、良い影響を与え続けることを確信しています。結びとなりますが入会より本日まで、多大なる功績を残されてきた卒業生の皆様、ご卒業誠に改めてとうございます。卒業生の今後のさらなる活躍を祈念しつつ、関係される全ての皆様のご健勝とご多幸を切に願い、理事長の挨拶とさせていただきます。